

2025年度

事業報告書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

学校法人金沢学院大学

## 1. 法人の概要

(1) 建学の精神 「愛と理性」

(2) 教育理念 「創造」

- 一、故郷を愛し地域に貢献する。
- 一、良識を培い、礼節を重んずる。
- 一、社会の要請に応え、構想する力、実践する力を育む。

(3) 学校法人の沿革

昭和 21 年	5 月	私立金沢女子専門学園設立認可 赤井米吉、学園長に就任
昭和 21 年	7 月	財団法人金沢女子専門学園設立認可 直山与二、理事長に就任
昭和 22 年	4 月	上田忠雄、学園長に就任
昭和 23 年	2 月	財団法人金沢女子専門学園に家政専修科設置
昭和 24 年	3 月	同窓会「かがり火会」(現短期大学同窓会)発足
昭和 24 年	4 月	嵯峨保二、理事長に就任
昭和 25 年	3 月	金沢女子短期大学設置認可 文科・家政科
昭和 26 年	3 月	学校法人金沢女子短期大学に設置認可変更
昭和 27 年	3 月	金沢女子短期大学高等学校併設認可
昭和 30 年	4 月	高等学校同窓会「星美会」発足
昭和 34 年	11 月	直山与二、理事長に就任
昭和 41 年	10 月	学園創立20周年記念式典挙行
昭和 45 年	4 月	短期大学文科・家政科を文学科・家政学科と改める
昭和 48 年	9 月	学園創立30周年記念式典挙行
昭和 48 年	12 月	宮下與吉、理事長に就任
昭和 50 年	1 月	短期大学情報処理学科設置認可
昭和 51 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 54 年	4 月	短期大学専攻科設置認可
昭和 56 年	8 月	嵯峨逸平、理事長に就任
昭和 58 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 60 年	5 月	林勝次、理事長に就任
昭和 61 年	4 月	短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員50名増(計200名)に変更
昭和 61 年	12 月	学校法人金沢女子大学および金沢女子大学設置認可
昭和 62 年	4 月	寄附行為変更認可により金沢女子短期大学高等学校を金沢女子大学附属高等学校に校名変更
昭和 62 年	5 月	学園創立40周年記念式典挙行
昭和 63 年	10 月	短期大学家政学科を生活文化学科(名称変更)認可
平成 2 年	12 月	大学文学部日本文学科・英米文学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)各学科30名増に変更認可 短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)100名増に変更認可
平成 3 年	3 月	大学同窓会「翠会」発足
平成 3 年	6 月	岡田尚壮、理事長に就任 林勝次、学園長に就任

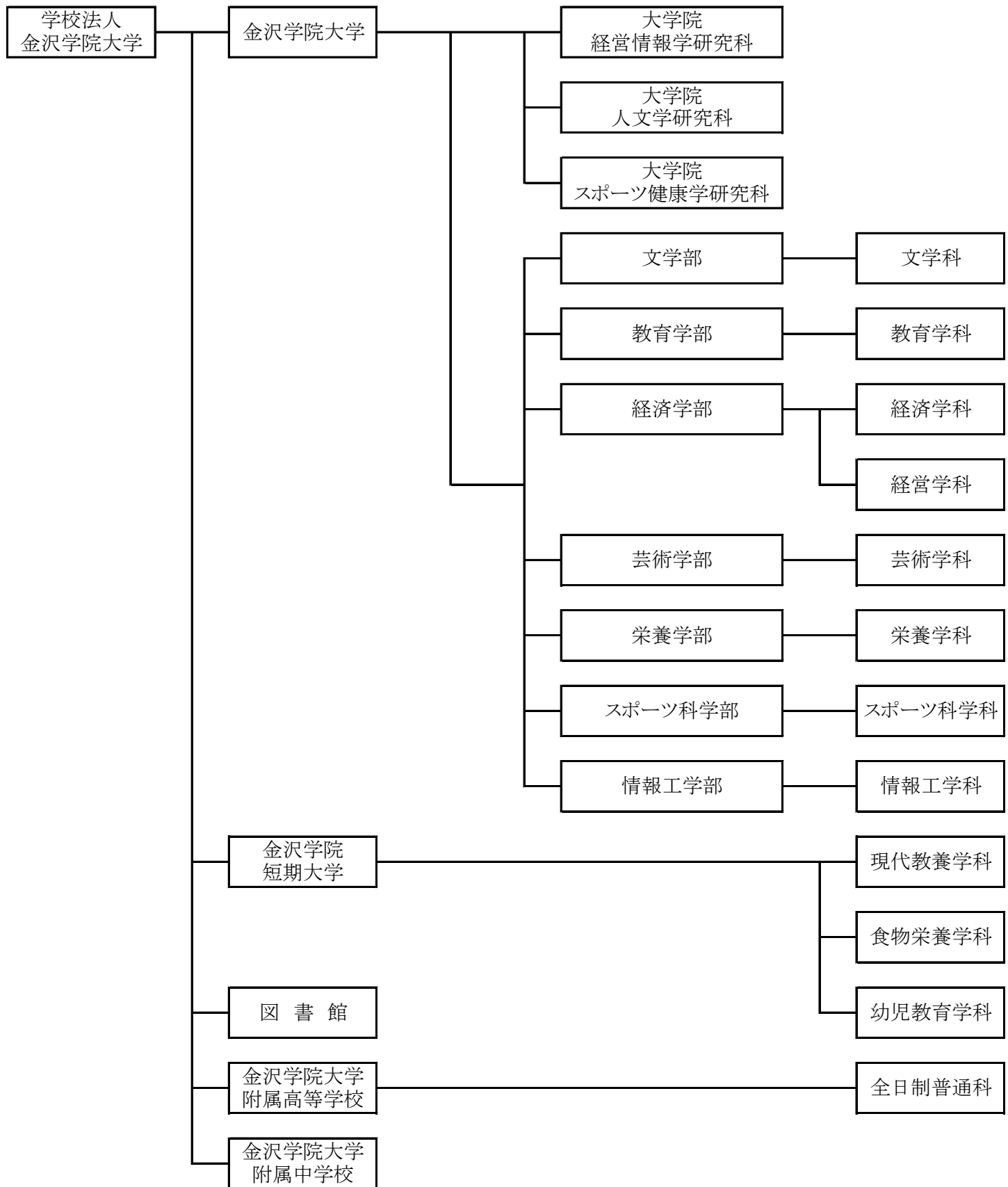
平成 5 年	4 月	金沢女子大学附属高等学校を男女共学とし、金沢女子大学附属金沢東高等学校と校名変更
平成 6 年	12 月	金沢女子大学経営情報学部設置認可、法人名称及び大学・高校名称を平成7年4月1日よりの寄附行為変更認可
平成 7 年	4 月	法人名称を金沢女子大学から金沢学院大学に改称 大学名称を金沢女子大から金沢学院大学に改称 高校名称を金沢女子大学附属金沢東高校から金沢学院大学附属金沢東高等学校に改称 金沢学院大学経営情報学部(経営情報学科、産業情報学科)開設、但し経営情報学部経営情報学科及び産業情報学科の平成7年度までの期間を付した入学定員は、それぞれ25名、平成11年度までの期間を付した入学定員はそれぞれ50名 金沢女子短期大学の収容定員変更 入学定員200名→150名、生活文化学科200名→150名、情報処理学科学生募集停止
平成 7 年	12 月	金沢学院大学文学部(日本文学科・英米文学科)3年次編入学定員各10名の設置認可 金沢学院大学経営情報学部期間付き定員の一部(経営情報学科・産業情報学科各25名)が平成11年度まで延長認可
平成 8 年	3 月	金沢女子短期大学情報処理学科の廃止認可
平成 8 年	5 月	学園創立50周年記念式典挙行、サッチャー女史特別講演開催
平成 9 年	12 月	金沢女子短期大学言語コミュニケーション学科設置認可、短期大学名称変更寄附行為変更認可
平成 10 年	4 月	短期大学名称を金沢女子短期大学から金沢学院短期大学に改称、短期大学文学科学生募集停止
平成 10 年	12 月	金沢学院大学大学院経営情報学研究科設置認可
平成 11 年	12 月	金沢学院大学美術文化学部(美術工芸学科、情報デザイン学科、文化財学科)設置認可
平成 12 年	4 月	金沢学院大学文学部英米文学科を国際文化学科に名称変更
平成 12 年	5 月	金沢学院大学経営情報学部ネットワークビジネス学科設置認可
平成 13 年	1 月	飛田秀一、理事長に就任
平成 13 年	5 月	金沢学院短期大学文学科廃止認可
平成 14 年	4 月	金沢学院大学(文学部及び経営情報学部)入学定員変更、金沢学院短期大学入学定員変更
平成 16 年	4 月	金沢学院大学経営情報学部経営情報学科入学定員変更、産業情報学科学生募集停止、大学美術文化専攻科開設 宮本匡章、学園長に就任
平成 17 年	1 月	大学院経営情報学研究科課程変更認可(博士後期課程)
平成 17 年	4 月	法人名称を「学校法人金沢学院」、高等学校を「金沢学院東高等学校」に改称 短期大学生生活デザイン学科及び食物栄養学科開設
平成 18 年	4 月	大学経営情報学部 経営・会計学科、情報ビジネス学科及びスポーツビジネス学科開設 短期大学専攻科食物栄養専攻開設 大学経営情報学部 経営情報学科・ネットワークビジネス学科学生募集停止
平成 18 年	5 月	学園創立60周年記念式典挙行、毛利衛氏特別講演開催
平成 19 年	12 月	大学院人文学研究科人文学専攻修士課程設置認可
平成 20 年	3 月	大学、(財)日本高等教育評価機構による認証(第三者)評価において「認定」の評価を受ける
平成 21 年	4 月	大学経営情報学部経営・会計学科を経営ビジネス学科に名称変更、同学科及びスポーツビジネス学科の入学定員変更 短期大学ライフデザイン総合学科を開設
平成 22 年	3 月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受ける
平成 22 年	4 月	大学美術文化学部情報デザイン学科をメディアデザイン学科に名称変更 大学美術文化専攻科メディアデザイン専攻を開設
平成 22 年	10 月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科設置認可

平成 23 年	4 月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科を開設し、経営情報学部スポーツビジネス学科の学生募集停止 文学部歴史文化学科を開設し、美術文化学部文化財学科の学生募集を停止 大学美術文化学部美術工芸学科の学科名称を芸術文化学科に変更
平成 24 年	2 月	(独)大学評価・学位授与機構による短期大学専攻科食物栄養専攻の教育実施状況審査の結果、「適」の認定を得る
平成 24 年	6 月	高等学校創立60周年記念式典挙行
平成 25 年	4 月	法人名称を「学校法人金沢学院大学」に改称 大学美術文化学部芸術文化学科の学科名称を美術学科に変更 大学経営情報学部情報ビジネス学科を経営システム学科に名称変更 大学文学部 日本文学科、国際文化学科、歴史文化学科の入学定員を変更 槻木裕、学園長に就任
平成 26 年	10 月	大学院スポーツ健康学研究科スポーツ健康学専攻修士課程設置認可
平成 27 年	4 月	大学文学部文学科を開設 大学文学部日本文学科、国際文化学科及び歴史文化学科学生募集停止
平成 28 年	4 月	大学スポーツ健康学部を人間健康学部に変更 大学人間健康学部健康栄養学科を開設 大学経営情報学部経営情報学科を開設 大学経営情報学部経営ビジネス学科及び経営システム学科の学生募集を停止 大学芸術学部芸術学科を開設 大学美術文化学部美術学科及びメディアデザイン学科の学生募集を停止 短期大学現代教養学科を開設 短期大学ライフデザイン総合学科の学生募集を停止 飛田秀一、学園長に就任 高澤基、理事長に就任
平成 28 年	4 月	高等学校名称を「金沢学院高等学校」に改称
	7 月	学園創立70周年記念式典挙行、林真理子氏特別講演開催
	9 月	短期大学食物栄養学専攻科の学生募集停止
平成 29 年	1 月	秋山稔、理事長に就任
	3 月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受け
	8 月	大学文学部教育学科設置認可 短期大学幼児教育学科設置認可
平成 30 年	4 月	大学文学部教育学科開設 短期大学幼児教育学科開設
令和 2 年	3 月	高校グラウンド「グリーンフィールド」竣工
令和 2 年	4 月	大学経済学部経済学科及び経営学科開設 大学経済情報学部経済情報学科開設
令和 3 年	4 月	大学スポーツ科学部スポーツ科学科開設 大学栄養学部栄養学科開設 大学人間健康科学部スポーツ健康学科、健康栄養学科の学生募集停止 大学文学部文学科の入学定員を変更 高等学校名称を「金沢学院大学附属高等学校」に改称
令和 3 年	10 月	金沢学院大学附属中学校設置認可
令和 4 年	3 月	大学、(公財)日本高等教育評価機構による認証(第三者)評価において「認定」の評価を受ける

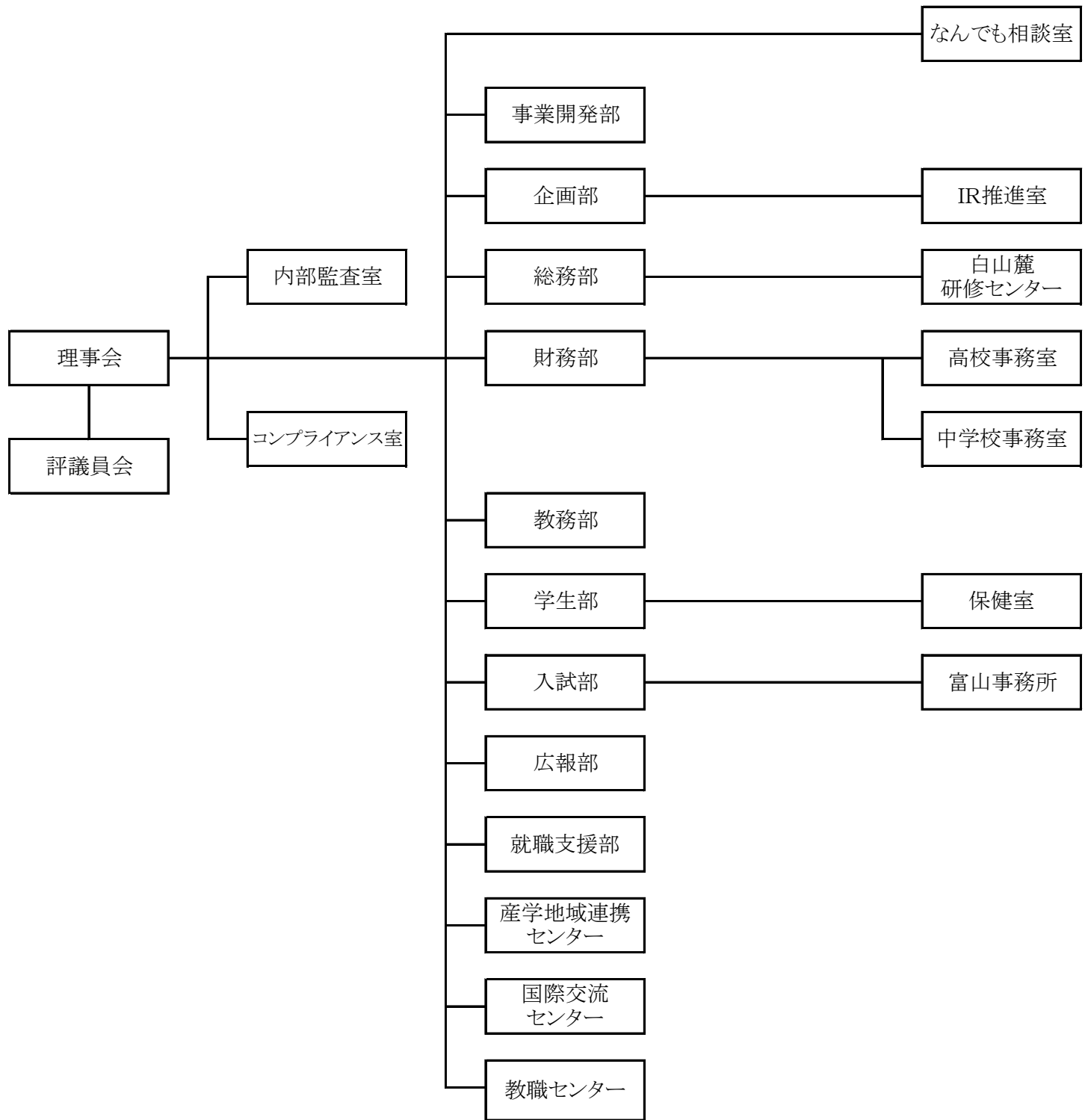
令和	4年	4月	金沢学院大学附属中学校開校 大学教育学部教育学科開設 大学文学部教育学科の学生募集停止 大学経済学部経済学科の入学定員を変更 大学経済学部経営学科の入学定員を変更 高他毅、金沢学院短期大学長に就任
令和	4年	10月	大学経営情報学部経営ビジネス学科廃止
令和	5年	3月	高校第2総合グラウンド(金沢学院グリーンフィールドⅢ)竣工
令和	5年	4月	大学院人文学研究科心理学専攻を開設 大学芸術学部芸術学科の入学定員を変更
令和	5年	6月	大学経営情報学部経営システム学科廃止
令和	5年	11月	大学第3体育館竣工
令和	6年	3月	短期大学、(一財)大学・短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受ける
令和	6年	4月	大学情報工学部情報工学科を開設 大学経済情報学部経済情報学科の学生募集を停止 大学経済学部経済学科の入学定員を変更 大学経済学部経営学科の入学定員を変更
令和	6年	8月	中高一貫コース棟竣工
令和	7年	10月	金沢学院大学附属第二高等学校設置認可
令和	8年	3月	大学経営情報学部経営情報学科廃止 大学文学部教育学科廃止 大学人間健康学部スポーツ健康学科及び健康栄養学科廃止

(4)組織図

①設置する学校・学部・学科等(令和7年5月1日現在)



②事務組織(令和7年5月1日現在)



(5) 学校・学部等の学生・生徒数(令和7年5月1日現在)

◇金沢学院大学・大学院・専攻科

(人)

大学院	専攻	入学定員	1年生	2年生	3年生	計
経営情報学研究科	経営情報学(博士後期課程)	4	0	0	1	1
	経営情報学(博士前期課程)	10	3	9		12
人文学研究科	人文学(修士課程)	5		1		1
	心理学(修士課程)	4	3	4		7
スポーツ健康学研究科	スポーツ健康学(修士課程)	5	4	3		7
大学院合計		28	10	17	1	28

学部	(案)	入学定員	1年生	2年生	3年生	4年生	計
情報工学部	情報工学科	100	55	31	-	-	86
	学部計	100	55	31	0	0	86
文学部	文学科	180	150	187	128	194	659
	教育学科 ※1	-	-	-		6	6
	学部計	180	150	187	128	200	665
教育学部	教育学科	70	69	46	62	67	244
	学部計	70	69	46	62	67	244

経営情報学部	経営情報学科 ※1	-	-	1		3	4
	学部計	-	0	1	0	3	4
経済学部	経済学科	160	112	117	139	109	477
	経営学科	90	113	76	78	97	364
	学部計	250	225	193	217	206	841
経済情報学部	経済情報学科 ※1	-	-		51	73	124
	学部計	0	0	0	51	73	124
芸術学部	芸術学科	80	87	71	75	79	312
	学部計	80	87	71	75	79	312
人間健康学部	スポーツ健康学科 ※1	-	-	-	-	1	1
	健康栄養学科 ※1	-	-	-	-	1	1
	学部計	0	0	0	0	2	2
スポーツ科学部	スポーツ科学科	150	180	182	156	171	689
	学部計	150	180	182	156	171	689
栄養学部	栄養学科	80	63	78	91	87	319
	学部計	80	63	78	91	87	319
大学合計		910	829	789	780	888	3,286
美術文化専攻科		14	0				0

※1 学生募集を停止

◇金沢学院短期大学・専攻科 (人)

学科	入学定員	1年生	2年生	計
現代教養学科	50	38	51	89
食物栄養学科	60	30	41	71
幼児教育学科	50	29	34	63
短大合計	160	97	126	223

◇金沢学院大学附属高等学校 (人)

学科	募集定員	1年生	2年生	3年生	計
普通科	420	452	402	333	1,187

◇金沢学院大学附属中学校 (人)

学科	募集定員	1年生	2年生	3年生	計
中学校	70	79	72	93	244

(6) 役員・教職員等の概要(令和7年5月1日現在)

◇役員

	定員	1号(大学長)	2号(評議員)	3号(学識経験者)
理事	10~12名	1名	3名	7名
監事	2名			

◇評議員

	定員	1号(教職員)	2号(卒業生)	3号(学識経験者)
評議員	24名	10名	3名	11名

◇教員数

【金沢学院大学大学院】(再掲含む)

大学院	教授	准教授	講師	助教	助手	計
経営情報学研究科	10名	1名	-	-	-	11名
人文学研究科	13名	6名	4名	-	-	23名
スポーツ健康学研究科	6名	1名	1名	-	-	8名
計	29名	8名	5名	0名	0名	42名

【金沢学院大学】

学部等	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長	1名	-	-	-	-	1名
副学長	2名	-	-	-	-	2名

文学部	8名	8名	7名	-	-	23名
教育学部	7名	6名	5名	1名	-	19名
経済学部	12名	4名	3名	-	-	19名
芸術学部	9名	5名	1名	-	-	15名
スポーツ科学部	8名	1名	4名	8名	3名	24名
栄養学部	11名	1名	1名	-	5名	18名
情報工学部	9名	-	2名	-	-	11名
基礎教育機構	1名	5名	2名	1名	-	9名
計	68名	30名	25名	10名	8名	141名

【金沢学院短期大学】

学科	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長	1名	-	-	-	-	1名
副学長	-	-	-	-	-	0名
現代教養学科	3名	1名	1名	1名	-	6名
食物栄養学科	2名	-	2名	2名	3名	9名
幼児教育学科	3名	2名	1名	1名	-	7名
計	9名	3名	4名	4名	3名	23名

【金沢学院大学附属高等学校】

	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	計
普通科	1名	2名	2名	47名	1名	13名	66名
計	1名	2名	2名	47名	1名	13名	66名

【金沢学院大学附属中学校】

	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	計
中学校	1名	1名	2名	11名	1名	8名	24名
計	1名	1名	2名	11名	1名	8名	24名

◇事務職員数

所属	人数
内部監査室	2名
コンプライアンス室	0名
事業開発部	1名
企画部	3名
総務部	42名
財務部	22名
教務部	14名
学生部	14名
入試部	15名
広報部	3名
就職支援部	6名
産学地域連携センター	0名
国際交流センター	0名
教職センター	5名
計	124名

◇非常勤教員数

大学院	大学	短期大学	高等学校	中学校	合計
1名	48名	6名	18名	3名	76名

(7)その他

◇連携協定団体

1 地方自治体

- ① 金沢市(平成26年3月締結)
- ② 小松市(平成26年3月締結)
- ③ 白山市(平成27年3月締結)
- ④ 加賀市(平成27年3月締結)
- ⑤ 七尾市(平成28年3月締結)
- ⑥ 野々市市(平成29年3月締結)
- ⑦ 能美市(平成30年8月締結)
- ⑧ 珠洲市(平成31年3月締結)
- ⑨ かほく市(令和元年7月締結)
- ⑩ 内灘町(令和元年10月締結)
- ⑪ 輪島市(令和元年12月締結)
- ⑫ 石川県(令和5年6月締結)
- ⑬ 福井県(令和6年2月締結)
- ⑭ 長野県(令和6年3月締結)
- ⑮ 新潟県(令和6年4月締結)
- ⑯ 富山県(令和6年6月締結)

2 企業・公共団体

- ① 株式会社北國銀行(平成23年6月締結)
- ② 株式会社北陸銀行(平成23年7月締結)
- ③ 北陸財務局(平成26年6月締結)
- ④ 小松精練株式会社(平成27年3月締結)
- ⑤ 独立行政法人国際協力機構(JICA)北陸センター(平成30年10月締結)
- ⑥ 社会福祉法人みづほ福社会(令和6年3月締結)

3 教育機関(国内)

- ① 石川県立大学(平成29年3月締結)
- ② 上越教育大学(平成29年12月締結)
- ③ 日本文理高等学校(令和7年9月締結)

教育機関(海外)

- ① 大連理工大学(中国)
- ② カピオラニコミュニティカレッジ(アメリカ)
- ③ エドモンズカレッジ(アメリカ)
- ④ エルカミノカレッジ(アメリカ)
- ⑤ ハイラインカレッジ(アメリカ)
- ⑥ アジアパシフィック大学(マレーシア)
- ⑦ カレッジオブザデザート大学(アメリカ)

⑧ キーンズランド工科大学(オーストラリア)

⑨ ナイアガラカレッジ(カナダ)

4 その他団体

① 北陸税理士会(平成27年10月)

② 金沢市・犀川校下町会連合会(平成29年12月締結)

## 2. 事業の概要

### I. 教育施策

#### (1) 金沢学院大学附属第二高校の設置完了について

金沢学院大学附属中学校からの進学先として、2026年4月に新たに本学附属第二高校が開校できるよう、石川県に対して設置認可申請を行い、石川県私学審議会を経て2025年10月に正式に認可を受けました。附属第二高校では外部の中学校から特進コースのみ35名の入学枠を設け、附属中学校の生徒70名は無選抜で受け入れることとします。これにより、既存の附属高校(375名)と合わせ、高校全体で1,440名の収容定員を維持しつつ、教育ニーズの多様化に応える体制を整えることができました。また、附属中学校第1期生については、一旦、附属高校へ進学した後、附属第二高校の開校時に2年生として円滑に「編入」できるように体制を整えました。附属第二高校の「特進コース」は6年一貫教育、「総合コース」は、金沢学院大学での4年間を見据えた10年一貫教育を推進していくこととしております。なお、既存の附属高校は、これまで通り「特別進学コース」「総合進学コース」「スポーツコース」「芸術デザインコース」の4コースにより生徒募集を行っていきます。

#### (2) DXハイスクール採択校への支援と高大連携センターの開設

2024年4月の情報工学部開設を契機に、北信越5県(石川、富山、福井、新潟、長野)の「DXハイスクール」採択校との連携を進めています。教育現場で高校生と直接接することで、本学の学びの魅力を直接伝え、将来的な入学者確保につなげることを目的として、連携の窓口として、学内に「高大連携センター」を開設しました。これらの高校から寄せられる探究型授業や課題研究への助言・講評といった、大学教員のアドバイスを必要とするニーズの増加に対応するものです。具体的な活動として、情報科目のカリキュラム相談、DX授業、教員研修などを実施しており、入学者の拡大を図るため、2026年度もこれらを継続していきます。

### II. 経営施策

#### (1) 学生確保の状況について

大学は、2024年度の情報工学部開設に伴い、総入学定員は7学部8学科で910名となりましたが、入学者は24年度入試で775名、25年度入試では829名にとどまりました。26年度入試については、各学部・学科での具体的な教育内容や実践のアピールにより、979名を確保し、定員を上回っております。

短期大学は2022年度、入学者が12年ぶりに入学定員を超える164名を数えましたが、少子化や短大離れの影響もあり、23年度は154名、24年度は125名、25年度は97名と定員割れが続きました。26年度は少し回復し104名となっております。

27年度入試では、各学科の教育内容の見直しと高校での積極的な周知を図り、全体で160名の定員確保をめざします。

附属高校は、25年度に、附属中学校から初の高校課程進学者86名を含め募集定員(420名)を超える452名の入学者となりました。26年度は入学定員を375名に減員しており、393名の入学者を受け入れております。

附属中学校については、定員70名に対して24年度は81名、25年度は80名と定員を超える入学者となっておりますが、26年度は38名にとどまりました。これは26年度生徒募集より部活動顧問による勧誘を制限し、6年間の中高一貫教育を目指す本校独自の教育システムを十分に理解した生徒を受け入れたことによるものです。

27年度の生徒募集は、全国から中高一貫教育への理解を求め、優秀な生徒を募集したいと考えます。

### Ⅲ.設備投資

#### (1) 高校第一(学園総合)体育館の建設について

各運動部の練習や大学の入学式、卒業式などの開催のため、附属中学・第二高校棟北側に隣接する旧グラウンド敷地に、中高大共用の高校第一(学園総合)体育館の建設を進めております。

新しい体育館には、バスケットボールとバレーボールの試合が可能な3面のコートを備えたメインアリーナを設け、トレーニングルームも併設いたします。また、観覧席として常設200席、アリーナ部分に1,600席の計1,800席を想定しているほか、ランニングコースにもベンチを設置することも検討します。

総工費は26億6,200万円(設計費1億1,000万円)を見込んでおります。

#### (2) 情報工学部棟の建設について

2025年3月末に取得した北鉄の東部車庫跡地に情報工学部が入る新校舎を建設する計画を進めます。情報工学部棟は「イノベーション・センター(仮称)」として整備し、情報工学部の教育と研究における新たな価値創造の拠点と位置付けます。

また、本施設には、産業界や地域と協働するための共同実験室と、研究成果を公開する展示スペースを設置し、学外との交流を促進する役割を持たせます。さらに、地域の中高生と本学学生がともに学ぶための公共スペースを設け、理工系分野への興味や関心を引き出す体験型プログラムを展開します。こうした取り組みを通じて、未来の科学技術人材の育成を目指し、本学が地域社会に貢献する役割をさらに広げていきます。

工事については、総工費25億円程度を見込みますが、政府の理工系支援の3,000億円基金から9億円の支援を受ける予定です。工事は2026年12月に開始し、28年3月完成を目指します。

### 3. 事業実施内容

令和 7年 4月	1日	かほく市学習支援ボランティア（学生4名参加）	
	2日	高校が入学前オリエンテーションを実施（～3日）	
	3日	大学院入学式を挙行（入学生9名） 大学入学式を挙行（入学生829名） 短期大学入学式を挙行（入学生97名） 大学編入学式を挙行（編入学生17名）	
	4日	大学・短大入学生オリエンテーションを実施	
	5日	高校入学式を挙行（10時～）（入学生452名） 中学校入学式を挙行（13時30分～）（入学生79名）	
	8日	教職センターが教員採用試験対策講座を開始（～令和8年1月） （学生116名参加）	
	16日	小松市曳山子供歌舞伎映像制作支援活動（～5月12日） （学生30名参加）	
	17日	中学校で交通安全教室を実施	
	19日	中学校が第1回学校説明会を開催	
	20日	第2回大学・短大オープンキャンパス2025を開催	
	26日	就職支援部が中小企業家同友会主催 学内合同企業説明会 （学生50名参加）	
	30日	教職センターが学内教員採用試験説明会（福井県）を開催 （学生40名参加）	
	5月	1日	中学校・高校が遠足を実施
		2日	教職センターが学内教員採用試験説明会（新潟県）を開催 （学生9名参加）
		8日	中学校がいじめ防止教室を実施
		9日	石川県教育長による「教育実習生指導講話」を開催 （学生224名参加）
10日		高校が保護者研修会を実施（3年保護者対象）	
12日		教職センターが学内教員採用試験説明会（富山県）を開催 （学生18名参加）	
17日		保護者懇談会（大学4・短大2）を実施	
18日		こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」を開催（幼児教育 3名・教員6名・子ども8名・保護者4名参加） 高校相撲金沢大会に相撲部が出場	
19日		理事会を開催 高校で薬物乱用防止教室（1年）、スマホ・ケータイ安全教室 （2年）を実施	
20日		中学校・高校が合同避難訓練を実施 第74回百万石まつり情報発信隊（学生45名参加）	
24日		第2回学校説明会	
25日		第3回大学・短大オープンキャンパス2025を開催	
30日		理事会・評議員会を開催	
31日		保護者懇談会（大学1・短大1）を実施	
6月	2日	バドミントン競技力向上講座（学生8名参加）	
	4日	オーケストラ鑑賞会（1年）	
	6日	中学校が授業参観を実施（～7日）	
	7日	保護者懇談会（大学2）を実施	
	10日	高校教員対象進学説明会開催（9会場～24日）	
	15日	中学校が第2回首都圏学校説明会を開催 第4回大学・短大オープンキャンパス2025を開催	

- 19日 経済学部特別講義「石川県内の雇用失業情勢及び石川労働局の取り組み」（講師：石川労働局長 八木 健一氏）を開催  
中学校で薬物乱用防止教室（3年）、ケータイ・スマホ安全教室（1年）を実施
- 21日 栄養学部 第1回校外実習報告会を実施（栄養学部3年89名参加）  
中学校が第1回東海圏学校説明会を開催
- 23日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」を開催（幼児教育6名・教員6名・子ども26名・保護者16名）
- 28日 中学校が第3回学校説明会を開催
- 7月 1日 中学校が素囃子鑑賞会（2年）を開催  
5日 保護者懇談会（大学3年）を実施  
高校が保護者対象研修会を開催（2年保護者）  
高校吹奏楽部オープンクラブを開催（金沢歌劇座 ～6日）  
中学校が第3回首都圏学校説明会を開催  
9日 日本文理高等学校と包括協定締結  
10日 中学校が観能教室（3年）を開催  
中学校がJEMコンテストを開催（～14日）を開催  
12日 第5回大学・短大オープンキャンパス2025を開催（～13日）  
17日 高校が保護者懇談会を実施（～19日）  
20日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」を開催（幼児教育3名・教員7名・子ども17名・保護者17名）  
22日 ラモーダゼミを実施（全学年特進 ～25日）  
23日 中学校がサマーキャンプを実施（1年）（～24日）  
26日 中学校が第4回学校説明会を開催  
27日 中学校が第1回関西圏学校説明会を開催  
28日 ラモーダゼミを実施（3年特進 ～8月1日）  
29日 第1回高校オープンスクール・オープンクラブを開催  
30日 幼児教育学科2年「わくわくキッズコンサート」を開催（石川県立図書館）
- 8月 1日 奥能登塩田村塩作りボランティア（～9月15日）（学生21名参加）  
2日 第6回大学・短大オープンキャンパス2025を開催（～3日）  
3日 中学校が第4回首都圏学校説明会を開催  
5日 加賀レンコンプロモーション映像制作協力（～12月10日）（学生3名参加）  
8日 第2回高校オープンスクール・オープンクラブを開催  
19日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ サマースクール」を開催（～21日）（幼児教育8名・教員11名・子ども延べ39名・保護者延べ7名参加）  
ラモーダゼミを実施（3年特進 ～8月22日）  
20日 中学校が小学校教員対象説明会を開催  
21日 第3回高校オープンクラブを開催  
23日 第7回大学・短大オープンキャンパス2025を開催（～24日）  
中学校が第5回学校説明会を開催  
26日 高校が学校説明会を開催（能登地区）  
27日 就職支援部が企業と教職員による情報交換会を開催（石川会場）（企業200名、教職員参加）  
29日 中学校・高校が文化祭「清鐘祭」を実施（～30日）  
30日 金沢学生大茶会2025（～31日）（学生8名参加）
- 9月 4日 就職支援部が企業と教職員による情報交換会を開催（富山会場）（企業150名、教職員参加）

- 6日 大学院選抜試験（Ⅰ期）を実施  
 高校が保護者対象修学旅行説明会を開催（2年保護者）  
 中学校が第5回首都圏学校説明会を開催
- 10日 高校が学校説明会を開催（金沢・野々市・白山・かほく・羽咋）
- 11日 中学校が第1回学習塾対象説明会を開催
- 14日 第8回大学・短大オープンキャンパス2025を開催
- 18日 理事会を開催  
 高校が学校説明会を開催（学習塾）
- 20日 大学・短大総合型選抜（Ⅰ期）を実施  
 大学編入学選抜試験（Ⅰ期）を実施
- 21日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」を開催（幼児教育  
 6名・教員5名・子ども11名・保護者7名）
- 27日 第4回高校オープンクラブを開催  
 中学校が第6回学校説明会を開催
- 30日 理事会・評議員会を開催
- 10月 1日 第35回金沢市小学校連合体育大会スタッフ派遣（学生51名参加）
- 4日 高校が保護者対象研修会を開催（1年保護者）  
 中学校がKG講座（福井経編興業 高木義秀氏）を開催  
 金沢食文化継承連携事業公開講座①  
 （加賀茶道と和菓子に学ぶ もてなしのこころ）（学生6名参加）
- 11日 大学・短大学園祭「清鐘祭」を開催（～12日）  
 進学相談会を開催（清鐘祭と同時開催）  
 大学・短大ホームカミングデーを開催（清鐘祭と同時開催）  
 清鐘祭にて幼児教育学科「あそびの広場」を実施  
 清鐘祭にて幼児教育学科「児童虐待防止月間」に関する周知活動を実施  
 清鐘祭にて地域連携事業「新米フェスティバル」を開催  
 高校吹奏楽部第6回定期演奏会を開催（石川県立音楽堂）  
 中学校が第6回首都圏学校説明会を開催
- 13日 高校が第5回オープンクラブを開催
- 15日 地域連携事業 能美市福岡小食育事業参加協力  
 高校が職業懇話会を開催（1年対象）
- 17日 中学校・高校が合同避難訓練を実施  
 中学校がスポーツフェスティバルを実施
- 18日 大学・短大総合型選抜（Ⅱ期）を実施  
 大学・短大金沢学院大学附属高校特別進学制度を実施  
 中学校が第7回学校説明会を開催
- 19日 地域連携事業 新米フェスティバル（犀川小学校文化祭）
- 22日 栄養学部 栄養教育実習発表会を実施（栄養学部4年3名参加）  
 地域連携事業 かほく市生涯学習フェスティバル参加協力
- 25日 中学校がブリティッシュヒルズ研修（3年）を実施（～27日）
- 25日 第9回大学・短大オープンキャンパス2025を開催
- 26日 かなざわマラソンボランティアスタッフ（学生227名参加）
- 11月 1日 中学校が第7回首都圏学校説明会を実施
- 2日 中学校が第2回東海圏学校説明会を開催
- 6日 経済学部特別講義「これからの社会に向かって」  
 （講師：金沢国税局長 松代孝廣氏）を開催
- 8日 栄養学部 第2回臨地実習（公衆栄養・給食経営管理）報告会を実施  
 （学生81名参加）

- 就職支援部が学内インターンシップ&業界研究フェア  
(学生820名参加)
- 中学校が第2回関西圏学校説明会を開催
- 9日 金沢のヘルシーお魚レシピ(写真撮影会)実施
- 10日 中学校が 関東研修旅行(2年)(~11日)  
中学校が金沢フィールドワーク(1年)を実施
- 15日 中学校が第8回学校説明会を開催  
大学・短大 学校推薦型選抜Ⅰ期を実施(~17日)
- 16日 大学・短大 社会人選抜(Ⅰ期)を実施  
金沢スタジアム周辺活性化事業(誘導シート作成)(学生4名参加)  
高校が修学旅行を実施(2年)(台湾~22日)
- 19日 経済学部特別講義「北陸経済の現状等について」  
(講師:北陸財務局長 原井 英一氏)を開催
- 21日 時事通信出版局による「教員採用試験対策特別講演会」を開催  
(学生159名参加)
- 24日 内灘町砂丘フェスティバル(粟ヶ崎遊園映像プロジェクト・式典舞台  
出演)(学生19名参加)
- 26日 教職センター学内教員採用試験説明会(福井県)を開催  
(学生22名参加)
- 27日 経済学部特別講義「日本銀行の業務と金融政策」  
(講師:日本銀行金沢支店長 大川 真一郎氏)を開催
- 28日 教職センター学内教員採用試験説明会(石川県)を開催  
(学生131名参加)
- 29日 栄養学部 第3回臨地実習(臨床栄養)報告会を実施  
(栄養学部3年89名参加)  
高校が第1回特別進学コース見学会を開催
- 30日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」(調理実習会)を開  
催(学生14名・教員8名・子ども11名・保護者6名参加)
- 12月 1日 教職センターが学内教員採用試験説明会(富山県)を開催  
(学生24名参加)
- 2日 オークランド大学交流会(石川県国際交流協会IJSPプログラム)
- 3日 石川県オレンジリボンキャンペーン出張講座(学生98名参加)
- 5日 ヘルシーおさかなレシピ開発事業(学生16名参加)
- 6日 校外実習報告会・教育実習報告会を実施  
(食物栄養学科1・2年61名参加)
- 7日 金沢のヘルシーお魚レシピ(写真撮影会)実施  
第10回大学・短大オープンキャンパス2025を開催
- 13日 大学・短大 学校推薦型選抜Ⅱ期を実施  
大学・短大 総合型選抜(Ⅲ期)を実施  
大学・短大 総合型選抜学力選抜方式を実施  
高校が第2回特別進学コース見学会を開催  
中学校が入試Ⅰ(県内)を実施
- 14日 こどもセンターが親子で楽しむ「こどもかれっじ」を開催(幼児教育  
8名・教員7名・子ども16名・保護者7名)
- 16日 教職センターが学内教員採用試験説明会(長野県)を開催  
(学生13名参加)  
就職支援部がUIターン就職支援セミナーを開催(学生90名参加)
- 17日 幼児教育学科1年 学内クリスマスコンサートを実施
- 19日 高校が保護者懇談会を実施(~20日)
- 令和 8年 1月 5日 中学校が入試Ⅰ(県外)(東京・愛知・京都会場)
- 10日 高校推薦入学試験を実施
- 15日 地域連携事業「金沢のヘルシーお魚レシピ開発事業」  
(動画撮影)実施
- 17日 大学入学共通テスト(試験会場)を実施(~18日)

- 22日 理事会・評議員会を開催
- 23日 教職センターが教員採用試験受験報告会・学校体験活動報告会を開催  
(学生209名参加)
- 24日 中学校が入試Ⅱ(東京会場)を実施
- 29日 中学校がKG講座(金沢大学附属病院 野原隆弘氏)を開催
- 30日 幼児教育学科2年生研究発表会「オリジナル人形劇」実演等を実施  
附属高校・第二高校入学試験(一次)を実施
- 31日 大学・短大一般選抜(I期)を実施(～2月2日)
- 
- 2月 7日 中学校が入試Ⅲを実施  
野球競技力向上講座(学生20名参加)  
金沢食文化継承連携事業公開講座②  
(加賀野菜とチョコのマリアージュ)(学生16名参加)
- 10日 芸術学部 第22回卒業制作展実施(～2月14日)
- 18日 高校が人権講和(1年)を開催
- 19日 中学校が課題研究発表会を実施
- 21日 大学院選抜試験(Ⅱ期)を実施  
大学編入学選抜試験(Ⅱ期)を実施  
大学専攻科選抜試験を実施  
中学校が入学者オリエンテーションを実施
- 27日 大学・短大一般選抜(Ⅱ期)を実施  
大学・短大社会人選抜(Ⅱ期)を実施  
大学・短大一般選抜(Ⅲ期)を実施
- 28日 高校卒業式を挙行(卒業生330名)
- 
- 3月 16日 中学校が卒業式を挙行(卒業生74人)
- 17日 大学院修了式(卒業式)を挙行(修了生10名)  
大学学位授与式(卒業式)を挙行(卒業生823名)  
短期大学学位授与式(卒業式)を挙行(卒業生114名)
- 17日 中学校が百人一首大会を実施
- 21日 地域連携事業 食のチカラ プロジェクト(日本青年会議所)  
附属高校・第二高校が入学説明会を実施
- 22日 第1回大学・短大オープンキャンパス2026を開催
- 23日 高校入学試験(二次)を実施
- 27日 理事会・評議員会を開催
- 31日 大学・短期大学学位授与式(卒業式)を挙行(卒業生13名)

#### 4.財務の概要

##### ① 財産目録の経年比較

科 目	令和7年度末		令和6年度末	
一 資産額				
(一)基本財産				
1 土地	321,041 m <sup>2</sup>	3,994,033,904 円	321,003 m <sup>2</sup>	3,993,858,584 円
校地	120,092 m <sup>2</sup>	1,435,793,305 円	276,700 m <sup>2</sup>	3,374,776,424 円
2 建物	97,149 m <sup>2</sup>	10,397,443,549 円	96,627 m <sup>2</sup>	10,799,325,241 円
(1) 校舎等	53,978 m <sup>2</sup>	5,107,929,955 円	55,496 m <sup>2</sup>	5,677,529,751 円
3 図書	248,027 冊 6,076 点	1,183,813,622 円	249,718 冊 6,016 点	1,198,858,349 円
4 教具・校具・備品	6,823 点	1,017,127,642 円	7,192 点	1,149,269,703 円
5 その他		3,274,100,616 円		2,642,949,121 円
(二)運用財産				
1 現金預金		3,721,206,328 円		3,756,494,921 円
現金		835,000 円		709,000 円
預金		3,720,371,328 円		3,755,785,921 円
2 積立金		994,356,901 円		992,910,988 円
3 有価証券		1,860,960,121 円		1,510,461,401 円
利付国債		0 円		0 円
4 その他		935,789,904 円		421,424,834 円
資産総額		27,378,832,587 円		26,465,553,142 円
二 負債額				
1 固定負債		692,425,626 円		690,979,713 円
(1) 長期借入金		0 円		0 円
(2) 長期未払金		0 円		0 円
(3) 退職給与引当金		692,425,626 円		690,979,713 円
2 流動負債		1,719,015,483 円		1,564,107,382 円
(1) 短期借入金		0 円		0 円
(2) 前受金		1,075,669,766 円		937,402,515 円
(3) 短期未払金		266,206,810 円		355,664,414 円
(4) その他		377,138,907 円		271,040,453 円
負債総額		2,411,441,109 円		2,255,087,095 円
正味財産(資産総額－負債総額)		24,967,391,478 円		24,210,466,047 円

② 資金収支の経年比較

(単位:千円)

科 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	4,299,257	4,665,786	4,750,682	4,736,728	4,665,276
	手数料収入	71,955	60,480	54,996	53,261	60,068
	寄付金収入	148,386	102,945	123,098	15,144	5,060
	補助金収入	1,007,184	1,125,431	1,340,593	1,282,511	1,598,250
	資産売却収入	311,767	4,123	875,373	261,060	296,724
	付随事業・収益事業収入	548,357	662,468	706,438	880,171	869,338
	受取利息・配当金収入	29,110	63,237	63,294	31,437	53,673
	雑収入	159,810	149,483	88,763	142,846	126,603
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	前受金収入	1,239,745	1,165,477	1,084,371	937,402	1,075,670
	その他の収入	180,458	292,438	900,518	612,462	492,095
	資金収入調整勘定	△ 1,397,239	△ 1,398,403	△ 1,511,725	△ 1,356,408	△ 1,123,456
	前年度繰越支払資金	4,548,461	4,046,379	4,882,958	4,397,363	3,756,495
	合 計	11,147,251	10,939,844	13,359,359	11,993,977	11,875,796
支出の部	人件費支出	2,537,124	2,591,880	2,627,452	2,819,730	2,943,625
	教育研究経費支出	1,008,864	1,214,850	1,415,557	1,490,102	1,737,257
	管理経費支出	615,039	691,484	718,101	829,197	826,045
	借入金等利息支出	0	0	0	0	29,628
	借入金等返済支出	0	0	0	0	0
	施設関係支出	2,312,977	1,144,853	2,088,377	1,651,109	927,093
	設備関係支出	350,204	170,003	418,569	252,333	71,524
	資産運用支出	500,000	750	1,689,844	1,129,904	1,481,759
	その他の支出	367,139	630,118	403,635	455,189	444,037
	資金支出調整勘定	△ 590,475	△ 387,052	△ 399,539	△ 390,082	△ 306,378
	翌年度繰越支払資金	4,046,379	4,882,958	4,397,363	3,756,495	3,721,206
	合 計	11,147,251	10,939,844	13,359,359	11,993,977	11,875,796

③ 事業活動収支の経年比較

事業活動収支

(単位:千円)

		科目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金 (ア)	4,299,257	4,665,786	4,750,682	4,736,728	4,665,276
		手数料	71,954	60,480	54,996	53,261	60,068
		寄付金	7,714	11,985	3,335	14,354	5,060
		経常費等補助金	959,426	1,058,802	1,095,169	1,205,920	1,582,535
		付随事業収入	548,357	662,468	706,438	880,171	869,338
		雑収入	162,163	154,360	90,576	144,164	125,152
		教育活動収入計 (イ)	6,048,871	6,613,881	6,701,196	7,034,598	7,307,429
	事業活動支出の部	人件費 (ウ)	2,548,077	2,576,818	2,624,754	2,816,436	2,953,547
		教育研究経費 (エ)	1,624,998	1,918,104	2,198,462	2,330,951	2,580,357
		うち、減価償却	616,179	703,360	781,488	841,761	842,325
		管理経費 (オ)	670,579	742,788	765,890	896,115	896,691
		うち、減価償却	55,641	56,786	52,811	66,173	70,035
		徴収不能額等	2,905	3,603	5,944	7,483	8,850
		教育活動支出計	4,846,559	5,241,313	5,595,050	6,050,985	6,439,445
教育活動収支差額 (カ)		1,202,312	1,372,568	1,106,146	983,613	867,984	
教育活動外収支	受取利息・配当金	29,110	63,238	63,294	31,437	53,673	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	
	教育活動外収入計	29,110	63,238	63,294	31,437	53,673	
	借入金等利息	0	0	0	0	29,628	
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	
	教育活動外支出計	0	0	0	0	29,628	
	教育活動外収支差額	29,110	63,238	63,294	31,437	24,045	
経常収支差額		1,231,422	1,435,806	1,169,440	1,015,050	892,029	
特別収支	資産売却差額	5,193	300	24,494	6,763	0	
	その他の特別収入	195,304	171,732	379,849	98,691	27,037	
	うち、施設設備寄付金	140,672	90,960	119,763	790	0	
	うち、施設設備補助金	47,758	66,628	245,424	76,591	15,715	
	特別収入計	200,497	172,032	404,343	105,454	27,037	
	資産処分差額	234	3,218	629	3,819	22,830	
	その他の特別支出	429	1,769	133	5,522	139,311	
	特別支出計	663	4,987	762	9,341	162,141	
	特別収支差額		199,834	167,045	403,581	96,113	△ 135,104
	基本金組入前当年度収支差額 (キ)		1,431,256	1,602,851	1,573,020	1,111,163	756,925
基本金組入額合計 (ク)		△ 2,436,281	△ 1,431,226	△ 2,326,980	△ 1,921,454	△ 1,004,953	
当年度収支差額		△ 1,005,025	171,625	△ 753,960	△ 810,291	△ 248,028	
前年度繰越収支差額		△ 10,272,505	△ 11,277,530	△ 11,105,905	△ 11,859,865	△ 12,670,156	
基本金取崩額		0	0	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 11,277,530	△ 11,105,905	△ 11,859,865	△ 12,670,156	△ 12,918,184	
事業活動収入計 (ケ)		6,278,478	6,849,151	7,168,833	7,171,488	7,388,139	
事業活動支出計 (コ)		4,847,222	5,246,300	5,595,813	6,060,325	6,631,214	
経常収入 (サ)		6,077,981	6,677,119	6,764,490	7,066,035	7,361,102	
経常支出		4,846,559	5,241,313	5,595,050	6,050,985	6,469,073	

## ④ 貸借対照表の経年比較

(単位:千円)

資 産 の 部					
科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
固定資産	18,112,380	18,842,065	20,691,265	22,366,683	23,416,488
有形固定資産	16,504,026	17,074,715	18,764,959	19,784,261	19,866,519
うち、土地	3,706,044	3,755,539	3,806,608	3,993,859	3,994,034
うち、建物	9,300,788	8,923,438	9,163,263	10,799,325	10,397,444
うち、構築物	1,342,330	1,340,685	2,678,144	2,618,762	2,439,591
うち、教育研究用機器備品	796,216	824,551	1,034,915	1,018,817	899,751
特定資産	1,020,882	999,947	996,904	992,911	994,357
うち、減価償却引当特定資産	201,931	201,931	201,931	201,931	201,931
その他の固定資産	587,472	767,403	929,402	1,589,511	2,555,612
うち、有価証券	460,000	639,572	812,506	1,465,058	1,816,091
流動資産 (A)	4,540,871	5,136,717	4,809,108	4,098,870	3,962,345
うち、現金・預金	4,046,379	4,882,958	4,397,363	3,756,495	3,721,206
うち、有価証券	234,541	72,081	45,964	45,404	44,870
その他	259,951	181,678	365,781	296,971	196,269
合 計	22,653,251	23,978,782	25,500,373	26,465,553	27,378,833
負 債 の 部					
科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
固定負債	718,950	698,015	694,973	690,980	692,426
うち、長期借入金	0	0	0	0	0
うち、学校債	0	0	0	0	0
うち、退職給与引当金	718,950	698,015	694,973	690,980	692,426
流動負債 (B)	2,010,869	1,754,484	1,706,097	1,564,107	1,719,016
うち、短期借入金	0	0	0	0	0
うち、前受金	1,239,744	1,165,477	1,084,371	937,403	1,075,670
合 計 (C)	2,729,819	2,452,499	2,401,070	2,255,087	2,411,442
純 資 産 の 部					
科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
基本金 (D)	31,200,962	32,632,188	34,959,168	36,880,622	37,885,575
第1号基本金	30,844,962	32,197,188	34,524,168	36,445,622	37,363,575
第2号基本金	0	0	0	0	0
第3号基本金	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
第4号基本金	256,000	335,000	335,000	335,000	422,000
繰越収支差額	△ 11,277,530	△ 11,105,905	△ 11,859,865	△ 12,670,156	△ 12,918,184
合 計 (E)	19,923,432	21,526,283	23,099,303	24,210,466	24,967,391
負債及び純資産の部合計 (F)	22,653,251	23,978,782	25,500,373	26,465,553	27,378,833
減価償却額の累計額の合計額	14,477,296	15,056,831	15,770,628	16,605,643	17,454,795
基本金未組入額 (G)	209,885	1,147	75,830	0	5,280

⑤ 財務比率表の経年比較

比 率	算 式 (×100)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額 (キ)}}{\text{事業活動収入計 (ケ)}} \times 100$	22.80%	23.40%	21.94%	15.49%	10.25%
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出 (コ)}}{\text{事業活動収入計-基本金組入額 (ケ)-(ク)}} \times 100$	55.62%	63.36%	58.93%	66.65%	79.01%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金 (ア)}}{\text{経常収入 (サ)}} \times 100$	70.73%	69.88%	70.23%	67.04%	63.38%
人件費比率	$\frac{\text{人件費 (ウ)}}{\text{経常収入 (サ)}} \times 100$	41.92%	38.59%	38.80%	39.86%	40.12%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費 (エ)}}{\text{経常収入 (サ)}} \times 100$	26.74%	28.73%	32.50%	32.99%	35.05%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費 (オ)}}{\text{経常収入 (サ)}} \times 100$	11.03%	11.12%	11.32%	12.68%	12.18%
流動比率	$\frac{\text{流動資産 (A)}}{\text{流動負債 (B)}} \times 100$	225.82%	292.78%	281.88%	262.06%	230.50%
負債比率	$\frac{\text{総負債 (C)}}{\text{純資産 (E)}} \times 100$	13.70%	11.39%	10.39%	9.31%	9.66%
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産 (E)}}{\text{負債+純資産 (F)}} \times 100$	87.95%	89.77%	90.58%	91.48%	91.19%
基本金比率	$\frac{\text{基本金 (D)}}{\text{基本金要組入額 (D)+(G)}} \times 100$	99.33%	100.00%	99.78%	100.00%	99.99%
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額 (力)}}{\text{教育活動収入計 (イ)}} \times 100$	19.88%	20.75%	16.51%	13.98%	11.88%